

事業報告書

令和3年度

施設名 本牧地区センター

指定管理者 株式会社 清光社

1 施設管理に関する基本方針

事業計画	事業報告
<p>(1)施設の管理運営について</p> <p>① 基本理念について</p> <p>② 予算の執行について</p> <p>③ サービスのあり方について</p>	<p>(1)施設の管理運営について</p> <p>① 基本理念について</p> <p>② 予算の執行について</p> <p>③ サービスのあり方について</p>
<p>(1) 施設の管理運営について</p> <p>令和2年度の基本理念を踏襲しながら、新しい取り組みを実施します。</p> <p>① 基本理念について</p> <p>当社は、市や区のパートナーの指定管理者として、「横浜市地区センター条例」の設置目的や「中川区政運営方針(令和3年度)」等の関連施策を理解し、施設機能を十分理解した上で、区民の信頼にこたえられるよう、地区センターの設置目的と区政運営方針への貢献に向けた管理運営を行います。</p> <p>昨今、少子高齢化や地域交流の希薄化等の様々な問題が顕在化しており、一人ひとりが安全にいきいきと健康的に暮らすことやまちの魅力を発見・発信し、次代を担う世代に継承していくことが重要になってきています。</p> <p>地区センターは「住民の福祉を増進する施設」「住民の利用に供するための施設」であり「住民サービスを行うための主要な手段」であることを念頭に置いて、公平公正な管理を軸とし、事業の効率性及び利用者サービスの向上を目指します。</p> <p>② 予算の執行について</p> <p>令和2年度の遂行状況をレビューし、予算計画の見直しと適正化を図り、「年間収支計画」を策定し、指定管理経費の変動に耐えられるコスト管理を実施します。特に労働コストや消費者物価の上昇等が令和3年度に見込まれることから、支出増に対する管理を徹底し、収入と支出のバランス管理を迅速に行うことにより、ただ単に経費を削減するだけでなく、利用者サービス向上につながる経費に関しては適切な費用をかけつつも、効率的な取組を行い、それ以外の経費に関しては弊社のスケールメリットを活かして積極的に削減するよう取組ます。</p> <p>③ サービスのあり方について</p> <p>利用者サービスとは、利用者ニーズに応えることで向上するものでありますが、利用者数に反映しなければ、実施した労力が意味をなさないものになってしまいます。①研修を通じたスタッフの接遇レベルの向上②各種マニュアルに基づいた公平なサービスの提供③適時適切な情報発信(Web、広報媒体の活用等)を推進します。利用者サービスを実施する場合には、アンケート等を活用し、利用者ニーズを的確に把握し、入念な実施計画を作成し実行します。</p>	<p>(1) 施設の管理運営について</p> <p>① 基本理念について</p> <p>基本理念をはじめとする会社としての理念・活動方針を利用者にも確認していただくよう掲示し、自らも方針や理念を再確認することで、公平公正な事業運営を実行して参りました。</p> <p>② 予算の執行について</p> <p>令和3年度も利用料金や自主事業をはじめとする収入額が当初の計画より落ち込むなど、厳しい運営となりました。昨年度は7月から9月まで、コロナワクチン接種会場として横浜市が占有使用され、会場使用料として接種期間の利用料金を補填していただきました。利用そのものは、活動制限が緩和されてきたとはいえ、最盛期の状態ではなかったため、年間としては対前年比較で落ち込んでしまいましたが、ワクチン接種会場として補填をしていただいたために、マイナス影響が減少した結果となりました。</p> <p>令和2年度に被害にあった2階ロビー・通路のカーペットが水害に遭い、環境衛生上問題が生じていたため、補填金額を活用し張り替えを実施することで、危険箇所・不衛生な環境を改善できました。</p> <p>③ サービスのあり方について</p> <p>利用者に対するサービスの質を低下させないため、毎月休館日に実施している研修において、課題の共有や解決手段について議論し、対策を講じてきました。</p> <p>しかし、社会環境の不安や厳しい環境が継続している中、サービスを提供する我々の行動にも厳しいご指摘をいただくことも増えてきており、職員・スタッフ一同、再確認を行い業務を推進して参ります。</p> <p>シフト勤務により職員・スタッフ全員の情報共有が厳しいため、毎月実施する全員を対象とした研修会や、毎日の日報、シフトの交代時での朝礼昼礼夕礼などで情報伝達を確実にし、情報の欠落をなくし公平なサービスが行えるよう徹底してきました。</p> <p>利用者アンケートはコロナ禍ではありましたが、ご意見を収集できました。これらご意見を踏まえ、改善すべきところは迅速に改善してまいります。来年度は利用者のご意見収集頻度を、年1回から2回程度に拡大して実施し、ご意見を幅広く求めるようにいたします。</p>

1 施設管理に関する基本方針

<p>(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について</p> <p>① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方</p> <p>② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携</p>	<p>(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について</p> <p>① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方</p> <p>② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携</p>
<p>(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について</p> <p>① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方</p> <p>当施設周辺地区においては、老年人口が一貫して増加傾向にあると同時に、若い世代や子育て世代を含む、比較的新しい住民が多く居住されており、そうした住民の施設利用が今後増加することが想定されます。このような地域特性の中で、地域の絆や、つながりを醸成して地域を活性化するために、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象とした、住民の相互交流を生み出す自主事業やサービス提供が求められます。ゆえに、当センターでは、誰もが気軽に楽しみ相互交流を生み出せる「情報交流型活動拠点」としての機能を充実させるとともに、ユニバーサルサービスの導入等で誰もが利用しやすい施設環境、安全面を確保します。</p> <p>さらに、当地域の歴史・文化的な資源であり、緑の拠点でもある三溪園や本牧山頂公園、コミュニティハウス、八聖殿等と連携した世代間交流事業が望まれていることは、この地区ならではの特性であり、これまでも地域諸団体と連携し事業構築にあたってきました。その他、「環境」や「防犯対策」等に住民の関心が寄せられています。これらの地域特性やニーズを着実に汲み取り、施設運営にあたります。</p> <p>なお、地域ニーズは毎年変わる可能性がありますので、利用者との会話やアンケート等を継続的に実施します。また、当社のスタッフ全員が地域住人のため、日常生活で感じる課題等を引き続き収集し、当施設の管理運営に反映していきます。</p> <p>但し、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、各々の開催については慎重に検討の上、推進いたします。</p> <p>② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携</p> <p>中図書館やオリブ工房他公共施設や公共で主催されるイベントに参加し、レクリエーション活動を実施することにより、地区センターの事業に興味を持っていただくように交流事業を実施します。また、本牧地区センターを拠点とする団体が実施するアウトリーチ活動を支援することで、広域的な地域コミュニティを創出します。</p> <p>災害時には、中図書館やオリブ工房と連動した避難誘導等が実施できるように、防災訓練を共同で実施し、有事に備えます。</p>	<p>(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について</p> <p>① 地域の特徴、地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方</p> <p>コロナ禍で活動制限があった中、横浜市の指導に基づき利用制限の緩和や、自主事業の再開を行ってきました。感染リスクを考慮しながら、参加者制限、場合によっては事業そのものの中止を行わざるを得ない状況の中、利用者ニーズを反映しつつ活動を進めてきました。</p> <p>本牧山頂公園、八聖殿をはじめとする地域所在施設との連携事業を増強する中で、徐々にではありますが、利用者参加型の自主事業も増やしてきました。</p> <p>② 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携</p> <p>中図書館、オリブ工房とは毎月連携会議を行っており、日頃の情報交換をはじめとする大きなイベントへの相互協力を実践してきましたが、本年度はコロナ禍の中、大半の事業を実施できてはならず課題を残す結果となってしまいました。</p>

1 施設管理に関する基本方針

<p>(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① サービス提供に関する基本的な考え方 ② 施設の利用に関する取扱いについて ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて 	<p>(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① サービス提供に関する基本的な考え方 ② 施設の利用に関する取扱いについて ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて
<p>(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① サービス提供に関する基本的な考え方 利用者サービスは、利用者ニーズに応えることで向上するものでありますが、利用者数に反映しなければ、実施した労力が意味をなさないものになってしまいます。的確な利用者ニーズの把握を行うとともに、入念な実施計画を作成し、サービス向上に努めます。 ② 施設の利用に関する取扱いについて 地区センター業務全体を利用者の視点に立って分析し、「公平公正の観点」及び「人権への配慮」等の複数の事象を考慮して、事業の効率化を図ります。優先枠や減免については、条例・規則・利用要綱に則り、運用いたします。対象とならない申請は、ルールとその意義を十分に説明し理解を求めます。 また、営利目的、設置目的に反する利用については、的確な説明を行い、理解をいただいた上で利用の制限を行います。 ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について 相談が家族のようにできる「暖かい空間」、高齢者や障がい者が安心して利用していただくために、職員・スタッフの社内外講習・資格取得支援・多様な施設間交流講習に積極的に参加し、サービス向上に努めます。 また、地域住民のニーズに対応した自主事業を企画・実施することにより、新たなコミュニティ創造に貢献します。このため、年度初めに計画した自主事業を、その時点でのニーズに対応するために適宜変更することで、より利用者ニーズに近づけるよう柔軟に対応します。 ④ ご意見、苦情及び情報公開の取り扱いについて 利用者のご意見・ご要望を多方面で受け取り、真摯に改善・反映します。利用者ニーズを正確に把握するために、様々な場所・時間そして人から数多くのご要望をお聞きし、収集した情報を分析・評価・検討することにより、あらゆる角度から実現の可能性を模索し、具現化する体制を構築いたします。 情報公開については、横浜市情報公開制度に即した「本牧地区センター個人情報保護マニュアル」を作成し、広く情報公開を行います。また、情報開示請求があった場合には、横浜市の情報公開規程に則り、「本人・代理人確認」、「開示等受付報告書」による受付、「要求事項への可否審査」等を確実に実施し、個人情報の取り扱いを厳重に行います。なお、利用案内・利用要綱・事業計画・事業報告書等は、地区センター窓口、ホームページ等で、常時、閲覧が可能な状態にします。 	<p>(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① サービス提供に関する基本的な考え方 利用者の声(投書)をはじめとする多様なご意見を真摯に受け止めて、早急に改善できるものは区役所地域振興課にご相談し、実行してきました。 特に苦情を承るような案件については、苦情の背景を詳細に検討し、実行できるものは取り組んできました。しかし、利用者個々のご要求は幅広く、かつ公平性に問題が生じるものもあるため、ご意見を吟味し、地域振興課ご担当者と連携を図って対応してきました。 ② 施設の利用に関する取扱いについて 本年度は優先予約へのご意見も特になかったため、現状のルールを維持するご希望が利用者から寄せられており、来年度も継続する方向で考えています。 ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について 今年度はコロナ禍の中、十分な活動ができませんでした。 ④ ご意見、苦情及び情報公開の取り扱いについて 今年度はコロナ禍に意識が向かったため、運営についての大きな苦情はありませんでした。 本年はコロナに翻弄され、利用者の声も多くはできなかったため、広く開示することが後手になってしまいました。令和4年度は積極的な開示を実施する予定です。

1 施設管理に関する基本方針

<p>(4) 施設の経営に関する考え方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本年度の経営に関する基本方針について ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて 	<p>(4) 施設の経営に関する考え方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本年度の経営に関する基本方針について ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて
<p>(4) 施設の経営に関する基本方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本年度の運営に関する基本方針について <p>利用率向上に伴う利用料金収入を基本とし、新たなサービスを企画・実施します。幅広い事業展開を行うとともに、地区センター管理運営方針に即した魅力ある自主事業及びイベント等を開催いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域住民の自主的活動および相互交流を深める場としてのサービスを提供します。 ■ 公平公正な管理と利用者サービスの向上を図ります。 ■ 自治体、地域諸施設、自治会、学校他と連携し、社会貢献活動に積極的に取り組みます。 ■ 誰もが参加しやすい自主事業を実施します。 ■ 令和2年度に体育室空調工事を行い、床や壁もリニューアルしました。より快適な施設となるよう館内の設備修復を計画的に行います。 ■ 新型コロナウイルス感染防止のため、入口での検温およびアルコール消毒を継続実施します。 ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について <p>5つのマネジメントシステム【ISO9001 品質マネジメントシステム】【ISO14001 環境マネジメントシステム】【ISO45001 労働安全衛生マネジメントシステム】【ISO/IEC27001 情報セキュリティマネジメントシステム】【JISQ15001（個人情報保護マネジメントシステム）】の手法とPDCAを活用し、継続的な業務改善実施と管理運営業務の効率化・効果の最大化を図ります。</p> <p>経費節減については、総合ビルメンテナンス業及び指定管理業務の経験を生かし、ハード及びソフトの両面から計画的にコストの削減を行います。また、他の地区センターや類似施設のベンチマーキングにより、有効な手段を取り入れ、コスト削減を促進する体制を継続します。</p> ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて <p>環境保全の取り組みとして、「地球環境の保全」という大きな視野に立って対応して参ります。『グリーン購入の促進』『緑のカーテンの設置』等を推進いたします。</p> <p>年間指定管理経費に余剰金が発生した場合は、老朽化設備・備品の更新を積極的に行い、利用者が快適に施設を利用できる環境を整備いたします。さらに弊社が管理する指定管理施設と同様に余剰金の一部を、慈善活動としての寄附又は横浜市の緑化団体等(横浜市協働の森基金、横浜サポーターズ寄附金、横浜市市民活動推進基金等)に寄附し、地域環境の改善に貢献します。</p> 	<p>(4) 施設の経営に関する基本方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本年度の運営に関する基本方針について <p>先に掲げた基本方針は、年度初めに実施した休館日研修会で全員に徹底するなど、計画に基づいた活動を行ってきました。</p> ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について <p>収支計画と実行においては、毎月の出納結果を本社からフィードバックを受け、収支計画を具体的に検討して実行してきました。</p> <p>令和3年度は、コロナワクチン接種会場の横浜市からの補填金を活用し、一昨年台風被害に遭った2階カーペットの張り替えを実施。衛生面での環境改善を実施しました。</p> ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて <p>グリーン購入の推進と緑のカーテン設置については、コロナ禍での活動自粛の指示があったため、消耗品を含めた購入抑制や活動抑制を行い実施しませんでした。</p> <p>ワクチン接種会場で補填を受けた余剰金を使用して、衛生上問題となっていた2階カーペットの全面張り替えを行い、衛生面の改善を実施しました。</p>

1 施設管理に関する基本方針

<p>(5) 職員体制・情報保持等の考え方について</p> <p>① 職員の配置及び採用について</p> <p>② 職員の研修計画について</p> <p>③ 個人情報の保護の措置について</p>	<p>(5) 職員体制・情報保持等の考え方について</p> <p>① 職員の配置及び採用について</p> <p>② 職員の研修計画について</p> <p>③ 個人情報の保護の措置について</p>										
<p>(5) 職員体制・情報保持等の考え方について</p> <p>① 職員の配置及び採用について</p> <p>令和3年度の職員配置については、令和2年度の体制を継続します。また職員の雇用については、ボランティア活動に興味のある地域の方の中から弊社の理念及び提案内容にご理解いただける方を採用いたします。採用活動は広報により公募を行い、欠員中は公の施設管理経験がある本社職員又は地区センター就業経験5年以上の職員を配置し、業務に支障をきたさない管理運営を行います。</p> <table border="1" data-bbox="252 703 845 898"> <thead> <tr> <th colspan="2">職員配置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>: 1名</td> </tr> <tr> <td>副館長</td> <td>: 2名</td> </tr> <tr> <td>コミュニティスタッフ</td> <td>: 12名</td> </tr> <tr> <td>クリーンスタッフ</td> <td>: 2名</td> </tr> </tbody> </table> <p>コロナ禍対策として、主に消毒を含む感染防止対策を目的とした要員として、中区が進めている臨時の雇用施策に協力して、2名の増員を行います。(有期限)</p> <p>② 職員の研修計画について</p> <p>利用者が悩みや勉強等の相談が家族のようにできる「暖かい空間」、高齢者や障がい者が安心して利用できるように、社内外講習・資格取得支援・多様な施設間交流講習に積極的に参加し、その効果測定を実施するとともに、参加できなかった職員・スタッフへ研修内容の共有化を行います。研修は休館日に実施し、職員全員が参加できる勤務体制を継続します。</p> <p>③ 個人情報の保護の措置について</p> <p>「個人情報取扱事業者」として「個人情報保護に関する法律」および「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守し、個人情報を適正に取扱います。また、守秘義務に関しても職員への周知・徹底を継続します。</p> <p>「本牧地区センター個人情報取扱マニュアル」の職員への周知徹底と定期的な見直し・改善を行い、個人情報保護を徹底します。</p> <p>館長を個人情報保護責任者とした上で、取扱担当者を決定し、個人情報の保管期間、保管方法、および消去方法等の措置について、館長から取り扱い担当者に指示します。また、内部監査員による抜き打ちチェックを実施し、管理の徹底を図ります。</p> <p>さらに、清光社として「ISO/IEC27001 情報セキュリティマネジメントシステム」を認証取得し、本牧地区センターを適用事業所としていますので、第三者機関による監査等、機密情報の取扱に関する社内体制を継続します。</p>	職員配置		館長	: 1名	副館長	: 2名	コミュニティスタッフ	: 12名	クリーンスタッフ	: 2名	<p>(5) 職員体制・情報保持等の考え方について</p> <p>① 職員の配置及び採用について</p> <p>計画通り職員スタッフの配置を実施しました。</p> <p>他に中区の支援を得て、緊急雇用者を2名雇い入れ、感染防止作業(検温誘導、機材の消毒)を実施し、感染症拡大の防止に努めました。(ワクチン会場となった7～9月の3ヶ月間は雇用を中止しました。)</p> <p>② 職員の研修計画について</p> <p>毎月休館日に、館長を議長とした研修会を開催しました。</p> <p>ただし、コロナ感染症拡大防止のための緊急発動がされた5月、9月、11月は中止、他8月の横浜市長選は休館日と重なったため中止しました。</p> <p>実施するときは館長を議長として、個人情報研修、安全衛生活動の周知、接遇研修、備品棚卸し、設備使用方法研修等を実施しました。</p> <p>③ 個人情報の保護の措置について</p> <p>6月休館日研修時に、本社総務部長を講師とした個人情報取り扱い研修を実施しました。講義の他、ワークショップ、ビデオ研修の後、理解度テストを行い習熟度の向上に努めました。</p>
職員配置											
館長	: 1名										
副館長	: 2名										
コミュニティスタッフ	: 12名										
クリーンスタッフ	: 2名										

1 施設管理に関する基本方針

<p>(6) 緊急時対策について</p> <p>① 防犯、防災の対応について</p> <p>② その他緊急時の対応について</p>	<p>(6) 緊急時対策について</p> <p>① 防犯、防災の対応について</p> <p>② その他緊急時の対応について</p>
<p>(6) 緊急時対策について</p> <p>① 防犯、防災の対応について</p> <p>施設の管理運営においては、施設利用者の事故や施設内での不審者・不審物等の発見、自然災害発生による被害等、さまざまな緊急事態が想定されます。</p> <p>当施設は不特定多数の方が利用する施設のため、施設内外のリスクの洗い出しや日常巡回の徹底等により事故・犯罪等の発生予防につなげます。施設設備の故障に関しては、定期点検と日常点検による早期発見に努力し、施設管理者である中図書館と連携して早期解決を図ります。具体的には以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■職員による1日3回以上(開館時・開館中・閉館時)の施設内外の見回りや、6S活動を引続き推進します。 ■巡回時はチェック表を活用し、設備故障、利用者の事故、不審者等の早期発見に努めます。 ■忘れ物や盗難等にも注意を払い、注意喚起の掲示を行います。 ■巡回中に設備等の故障を発見した時は利用者への危険性に応じて迅速に補修や安全対策を行います。 ■施設巡回や点検・清掃作業時に気づいた点は、毎日の業務日報や「危険源改善箇所申告書」に記載し、早期改善を図ります。 <p>② その他緊急時の対応について</p> <p>(ア) 初動対応</p> <p>利用者の安否確認と避難・誘導による安全確保を実施するとともに、横浜市及び中区担当窓口への連絡、災害時のレベルに準拠し指定管理者職員および勤務時間外職員の招集を行い、救援活動拠点機能を確保します。</p> <p>(イ) 二次災害の防止</p> <p>建物・構築物の倒壊防止、火災・延焼の防止とともに、危険が周囲に及ぶ可能性のある場合には、周辺住民への危険周知や避難の要請、行政当局や外部技術者等への連絡およびそれらと連携した対応を実施します。</p> <p>(ウ) 救急救命スキルの維持</p> <p>横浜市消防局の方にご指導頂き、職員及びスタッフ全員が「救急救命講習」を受講しました。(令和2年8月) 今後も継続的に技術の向上を図ります。</p>	<p>(6) 緊急時対策について</p> <p>① 防犯、防災の対応について</p> <p>活動計画に掲げている各項目は、チェックリストを活用して日々問題点の把握に努めています。令和3年度は、幸いにも問題になるような事案はありませんでした。</p> <p>② その他緊急時の対応について</p> <p>(ア) 初動対応</p> <p>毎年2回の防災訓練を実施していましたが、本年度はコロナ緊急宣言の発動等で計画通りできませんでした。令和4年3月に本牧和田消防出張所長による消防訓練を実施しました。</p> <p>(イ) 二次災害の防止</p> <p>コロナ禍で中止しました。令和4年度は感染制限の状況を確認しながら実施できるよう努めます。</p> <p>(ウ) 救急救命スキルの維持</p> <p>令和3年度はコロナ感染防止のため予定を中止しました。(令和4年度6月に実施予定)</p>

1 施設管理に関する基本方針

<p>(7) 施設の保全について</p> <p>① 建物・設備等の保守・点検について</p> <p>② 清掃業務について</p>	<p>(7) 施設の保全について</p> <p>① 建物・設備等の保守・点検について</p> <p>② 清掃業務について</p>
<p>(7) 施設の保全について</p> <p>施設維持管理の主体者である中図書館と連携し、緻密な業務計画を策定・実施します。また、詳細な記録及び調査を行い、確実な業務改善を実施します。</p> <p>① 建物・設備等の保守点検について</p> <p>不具合箇所の早期発見・早期補修により設備機器の長寿命化・エネルギーコストの削減を実施します。また、日常点検時・定期点検時において発見された不具合については、不具合状況をデータ化するとともに、必ず臨時補修を施し、安全性を確保いたします。</p> <p>なお、機器の安全性・経済性を考慮した結果、建築物並びに機器の更新が必要な場合には、中区地域振興課並びに施設管理者である中図書館のご担当者と協議を行います。</p> <p>② 清掃業務について</p> <p>常に快適な状態を確保できるよう、6Sを徹底するとともに、乳幼児や高齢者、障がい者の視点に立って施設内を点検し、清掃管理の改善を行います。日常清掃を実施することで、衛生美観の長期維持を図ります。トイレ等は特に、伝染病等の感染リスク低減のため除菌清掃の徹底を図ります。インフルエンザやノロウイルス感染の原因になる嘔吐物に関しては、迅速に処理を行い、拡大を防止するとともに、流行時には稀釈した塩素系溶液にて清掃を行い拡大予防に努めます。入口でのアルコール消毒液の常設を継続します。</p>	<p>(7) 施設の保全について</p> <p>施設維持管理の主体者である中図書館と連携し、緻密な業務計画を策定・実施しました。また、詳細な記録及び調査を行い、確実な業務改善を実施しました。</p> <p>毎月開催している中図書館、オリブ工房、本牧地区センターの責任者による 3 館会議で、保守管理状況の共有を図り、確実な実行を進めて参りました。</p> <p>① 建物・設備等の保守点検について</p> <p>2 階共有部及び 1 階体育室前の廊下照明器具を LED に置換し、照度の確保と保全性を強化しました。</p> <p>和室の畳表面のささくれ等が利用の障害になりつつあったため、畳の表返しを実行し問題を解消しました。</p> <p>音楽室壁面に取り付けてあるスピーカが、取り付け部の経年劣化により落下の危険があったため、補強を行い、利用者へのリスクを軽減しました。</p> <p>他、軽微な破損、汚れを含む交換した方が良いものを中心に、予算内で改修や置換を行いました。</p> <p>② 清掃業務について</p> <p>専任清掃スタッフによる日常清掃の他、軽微な修繕はスタッフで行い、費用の抑制を図るなど収支改善に努力しました。</p> <p>感染症(コロナ以外)での発症がなかったため、コロナ対策に傾注して対策を行いました。(ノロウイルスを並行して監視、発症リスクを軽減するよう注意啓もうを図った。)</p>

2 自主事業に関すること

<p>(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自主事業について ② 自主事業の運営方法について ③ PRの強化について 	<p>(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自主事業について ② 自主事業の運営方法について ③ PRの強化について
<p>(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自主事業について <p>近隣の施設と連携するとともに、地域住民をはじめとした人と人との交流を育み、つながりを深める拠点としての役割を果たすとともに、中区の目指す姿「オール中区」の一翼を担うことを目標に、自主事業運営を行っていききたいと考えます。</p> ② 自主事業の運営方法について <p>地域住民の自主的活動の援助及び新たな地域コミュニティの創造、地域住民の相互交流、地域課題の解決を目的として開催し、講師はできるかぎり地元に住む方をお願いをいたします。また、連携団体と協力することにより、小額の参加費で魅力ある自主事業を計画し、年齢・性別を考慮した幅広い層が参加できるよう実施いたします。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、館外で行う事業を採り入れる。定員・会場の見直し等、各々の開催については慎重に検討の上推進いたします。</p> ③ PRの強化について <p>近隣施設へ出張し実施するアウトリーチ活動や近隣施設連携事業の軸を担うことにより、より一層本牧地区センターの事業をアピールしていきます。本牧地区センター専用のホームページを活用し、多くの方に本牧地区センターを知っていただく機会を設けます。具体的施策としては以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地区センターだよりの発行を継続します。 ■ ホームページで利用者団体を紹介することで、ホームページの閲覧頻度を向上させ、サークル活動への参加促進や本牧地区センター利用の誘導を行います。 ■ 地元紙をはじめ、各種媒体に事業活動内容の掲載依頼(ブリーフィング)を実施します。 ■ ホームページのお知らせを効果的に使用し、本牧地区センターや地域の情報掲載を増やすことで、地域との連携を強化します。 	<p>(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自主事業について <p>感染症の状況を踏まえつつ、安心・安全に参加して頂く事を第一に柔軟に計画・実施しました。横浜市が取り組んでいる緑化事業(「ガーデンネックレス横浜 2021」では、地元ガーデナーに会場ガイド及び都市緑化について。「横浜みどりアップ計画」では横浜市民の森を訪ねる。や森林ヨガなど館外事業、全 10 事業を実施)を積極的に PR 事業として取り組みました。</p> ② 自主事業の運営方法について <p>新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、館外で行う事業を採り入れる。定員・会場の見直し等、各々の開催については慎重に検討の上推進いたしました。感染症における様々な制約がある中、地域の方々が心身ともに穏やかに健康で過ごす為の提案事業を行いました。</p> <p>地域の施設をより身近に知って頂くためのスタンプラリーや作品展を近隣施設(商業施設も含め)と企画、実施。地域人材(指導者)の協力を得て新規事業を取組んだり、活動サークルでの体験事業。毎年、多くの方が楽しみにされている吹奏楽コンサートも、今年度は中止ではなく本牧地区センターホームページを活動しての動画配信として実施。</p> <p>感染症禍の中でも出来る事を模索し新しい試みにもチャレンジし、地域住民の繋がりを深める拠点の役割の一端を担いました。</p> ③ PRの強化について <p>近隣施設連携事業の軸を担う事により、より一層本牧地区センターの事業をアピールして参りました。本牧地区センター専用のホームページを活用し、多くの方に本牧地区センターを知って頂く機会を設けました。具体的施策としては以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地区センターだよりの発行を継続しました。 ■ ホームページで利用団体を紹介し、体験事業を行う事でホームページの閲覧頻度を向上させ、サークル活動への参加促進や本牧地区センター利用の誘導を行いました。 ■ 地元紙・地元ラジオ局 等、各種媒体に事業活動の掲載依頼を実施しました。 ■ ホームページのお知らせを効果的に活用しました。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

<p>(1)稼働率向上に向けた取り組みについて (目標 稼働率 56%)</p> <p>(2)利用料金収入増に向けた取り組みについて (目標 利用料金収入 4,114,000 円)</p> <p>(3)幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて</p> <p>(4)その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて</p>	<p>(1)稼働率向上に向けた取り組みについて (目標 稼働率 56%)</p> <p>(2)利用料金収入増に向けた取り組みについて (目標 利用料金収入 4,114,000 円)</p> <p>(3)幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて</p> <p>(4)その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて</p>
<p>(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて 令和3年度は、自主事業の地区センターでの実施回数を増やすことで稼働率の向上を目指します。目標稼働率:56% また、自主事業の事後グループの形成・アウトリーチ活動の助成などの環境作り、利用者が主体となる活動を応援していくことで、稼働率向上に引き続き取り組みます。同時に稼働率の低い和室や料理室利用の講座を強化・推進してまいります。</p> <p>(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて 令和3年度利用料金収入目標 4,114,00 円を目指します。 利用率向上・利用料金収入増のため、スタンプカードの導入については、特別優先枠を継続しているため利用者へのメリットがないため継続検討課題とします。</p> <p>(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の取り組みについて 「子育て支援」「シニア支援」「青少年育成」「環境保全」等の地域の課題を改善するための自主事業を展開するとともに、「異世代交流」「異文化交流」の場を提供し、地域の解決に結びつけます。横浜みどりアップ計画関連の事業も継続して実施いたします。 例年実施している、子育て支援事業やシニアの健康・生きがいづくり。また子どもから大人まで楽しめる吹奏楽コンサート、読書の日イベント、各種料理講座、小中学生を対象としたわんぱく事業等、地域の方々を講師にお迎えし、誰でもが参加しやすい講座も継続して開催します。地域の祭りやイベントにも積極的に参加・協力し、活気ある町づくりの一助を担います。</p> <p>(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて 提案内容を精査し、目標達成を意識した進捗管理を行います。利用要綱が変更になる案件に関しては、地区センター委員会及び利用者会議に諮り、計画を推進いたします。 ■地区センターまつりの実施時期の変更 令和2年度は、横浜市主導で体育室の改修工事(体育室冷暖房設備新設)が行われ、地区センターまつりの開催を中止しました。今年は新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、秋に開催を予定していません。 ■現在 Free Wi-Fi 設備を設置済み。(令和2年4月) 接続方法の館内貼り紙を増やし、さらなる利用促進を図ります。 ■新型コロナウイルスの感染症拡大防止対策の継続実施 令和2度に続き、横浜市・中区からの感染症対策、及び利用条件に沿った対応をして参ります。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p>(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて 優先予約を実施しているため、コロナ禍制限解除の状況に合わせて利用予約を再開、一般の利用者へ告知を積極的に行い、稼働率は目標 56%⇒51.1%と減少したものの、予想(48%)より落ち込み幅は少なくなりました。</p> <p>(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて 利用料金収入 目標 4,114 千円⇒5,915 千円(+1,801 千円)と増加しました。 要因はワクチン接種会場として7月～9月に行われた、ワクチン会場としての借り上げ補填(2,982 千円)を受けたことが改善の要因であり、本来の利用料実績としては 2,933 千円、対予算差は-1,181 千円であったため、今後利用率向上の活動は継続して行って参ります。</p> <p>(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の取り組みについて 感染症対策及びワクチン会場使用のための利用制限の為、提案の約半数に満たない実施でしたが、コンサートの動画配信や密を避けるための館外事業、近隣施設との共催事業など新しい試みで対応しました。</p> <p>(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて ■地区センターまつり オリブ工房との連携による同時開催を計画していましたが、コロナ禍規制の緩和が進まず中止しました。 ■Wi-Fi の利用促進 横浜市から Wi-Fi の拡張要請があり、従来解放していた1階ロビー付近の利用だけではなく、Wi-Fi アンテナを2階にも増設して、利用範囲の拡大を図りました。 利用可能場所 従来 1階ロビー付近のみ 拡大 2階 中小会議室、2階ロビー 利用できない場所 体育室全面、音楽室、和室、料理室、プレイルーム ■新型コロナウイルスの感染症拡大防止対策 1階玄関、体育室前での検温・手指消毒の徹底をいたしました。現在も継続中です。 令和3年度は、スタッフの家族に4名の疑似感染が確認され、市販で入手できる抗原検査キットを使用した感染の有無を迅速に行い、陽性反応が確認された場合はPCR検査を受けて出勤停止をする等の措置を講じてきました。本年度は4名のスタッフのご家族に陽性反応が確認され、PCR検査の結果陰性判定がされましたが、念のため定められた期間出勤停止をするなど、感染拡大防止に最大の配慮を行いました。</p>

令和3年度 利用料金収入実績 ①

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)	収入目標額② (円)	達成率①/② (%)	前年同月収入額 ③ (円)	前年同月 比 ①/③ (%)
4月	380,680	3,930	384,610	376,000	102.3%	0	-
5月	392,270	1,680	393,950	354,000	111.3%	0	-
6月	313,710	2,280	315,990	300,000	105.3%	169,370	186.6%
7月	0	0	0	250,000		212,730	
8月	0	0	0	230,000		209,170	
9月	2,981,880	0	2,981,880	250,000	1192.8%	214,340	1391.2%
10月	263,700	0	263,700	250,000	105.5%	243,240	108.4%
11月	359,750	2,580	362,330	250,000	144.9%	248,800	145.6%
12月	292,240	5,450	297,690	250,000	119.1%	235,880	126.2%
1月	285,090	3,240	288,330	250,000	115.3%	154,200	187.0%
2月	276,750	2,160	278,910	236,000	118.2%	180,530	154.5%
3月	344,620	2,610	347,230	320,000	108.5%	271,160	128.1%
合計	5,890,690	23,930	5,914,620	3,316,000	178.4%	2,139,420	276.5%

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- * 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額
- * キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

令和3年度 利用料金収入実績 ②

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)
4月	380,680	3,930	384,610
5月	392,270	1,680	393,950
6月	313,710	2,280	315,990
7月	0	0	0
8月	0	0	0
9月	2,981,880	0	2,981,880
10月	263,700	0	263,700
11月	359,750	2,580	362,330
12月	292,240	5,450	297,690
1月	285,090	3,240	288,330
2月	276,750	2,160	278,910
3月	344,620	2,610	347,230
合計	5,890,690	23,930	5,914,620

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

* 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額

* キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

令和3年度 利用状況(団体+個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)			利用層別利用数(人)										前年度 合計(B)	前年比(%) A/B				
		男性	女性	合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般 (男性)	一般 (女性)	65歳以上 (男性)	65歳以上 (女性)	合計						
4月	29	2,203	3,757	5,960	265	621	510	153	110	666	2,209	619	807	5,960	0	-				
5月	30	2,594	3,914	6,508	263	687	532	358	120	924	2,160	605	859	6,508	0	-				
6月	22	2,049	3,215	5,264	176	474	326	120	95	904	2,009	476	684	5,264	3,734	141.0%				
7月	30	0	0	0	7月から9月の3か月間は、ワクチン会場としての 利用のため通常利用者実績なし					0	0	0	0	0	2,613	0.0%				
8月	30	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,338	0.0%
9月	29	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,706	0.0%
上半期計	170	6,846	10,886	17,732	704	1,782	1,368	631	325	2,494	6,378	1,700	2,350	17,732	11,391	155.7%				
10月	20	12,900	16,408	29,308	169	226	184	73	64	6,937	11,348	5,651	4,656	29,308	2,954	992.1%				
11月	29	2,097	3,201	5,298	202	305	307	150	126	843	1,956	624	785	5,298	3,081	172.0%				
12月	26	2,007	2,940	4,947	293	362	332	292	100	644	1,560	619	745	4,947	2,682	184.5%				
1月	26	2,047	2,642	4,689	244	393	267	300	97	689	1,491	591	617	4,689	2,011	233.2%				
2月	27	2,749	2,931	5,680	252	343	461	392	75	940	1,588	865	764	5,680	2,315	245.4%				
3月	30	2,766	3,489	6,255	318	679	458	263	76	973	1,857	746	885	6,255	3,837	163.0%				
下半期計	158	24,566	31,611	56,177	1,478	2,308	2,009	1,470	538	11,026	19,800	9,096	8,452	56,177	16,880	332.8%				
年間合計	328	31,412	42,497	73,909	2,182	4,090	3,377	2,101	863	13,520	26,178	10,796	10,802	73,909	28,271	261.4%				

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊数
4月	2,657	0	0	2,657	2,657	0	0
5月	2,609	0	0	2,609	2,609	0	0
6月	4,281	863	120	5,264	2,074	0	0
7月	7月から9月の3ヶ月間は、ワクチン会場としての 利用のため通常利用者実績はなし				0	0	0
8月					0	0	0
9月					0	0	0
上半期計	9,547	863	120	10,530	7,340	0	0
10月	28,438	812	58	29,308	1,696	0	0
11月	4,240	946	112	5,298	2,464	0	0
12月	3,925	917	105	4,947	2,299	0	0
1月	3,759	818	112	4,689	2,192	0	0
2月	4,425	1,142	113	5,680	2,361	0	0
3月	4,915	1,231	109	6,255	3,175	0	0
下半期計	49,702	5,866	609	56,177	14,187	0	0
年間合計	59,249	6,729	729	66,707	21,527	0	0

令和3年度「本牧地区センター」収支予算書兼決算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,955,000	0	21,955,000	21,955,000	0	横浜市より 消費税補填分含む
横浜市から補填金	0	0	0	0	0	
緊急雇用創出事業経費	2,016,240	0	2,016,240	1,200,784	815,456	中区緊急雇用創出事業による経費負担分
利用料金収入	4,114,000	0	4,114,000	5,914,620	1,800,620	ワクチン接種会場使用料含む(+2,981,880)
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	1,600,000	0	1,600,000	774,000	826,000	コロナ禍での実施回数抑制
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	958,800	0	958,800	814,460	144,340	コロナ禍での利用者数減少による影響
印刷代	120,000	0	120,000	23,663	96,337	
自動販売機手数料	607,200	0	607,200	484,631	122,569	
駐車場利用料収入		0	0	0	0	
その他	231,600	0	231,600	306,166	74,566	自販機電気料、物販(実費負担分)含む
収入合計	30,644,040	0	30,644,040	30,658,864	14,824	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,918,240	0	22,918,240	22,685,595	232,645	
給与・賃金	20,444,040	0	20,444,040	20,341,323	102,717	最賃増額含む
社会保険料	1,306,200	0	1,306,200	1,507,912	201,712	
通勤手当	960,000	0	960,000	652,360	307,640	
健康診断費	208,000	0	208,000	184,000	24,000	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	1,078,020	0	1,078,020	1,109,275	31,255	
旅費	5,000	0	5,000	1,780	3,220	
消耗品費	180,000	0	180,000	173,853	6,147	
会議舘い費	40,000	0	40,000	4,172	35,828	
印刷製本費	90,000	0	90,000	171,067	81,067	
通信費	360,000	0	360,000	407,671	47,671	
使用料及び賃借料	122,380	0	122,380	122,760	380	
横浜市への支払分	122,380	0	122,380	122,760	380	目的外使用料(自販機分)
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	60,000	0	60,000	79,900	19,900	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	40,000	0	40,000	31,000	9,000	
職員等研修費	2,000	0	2,000	10,000	8,000	
振込手数料	16,100	0	16,100	12,252	3,848	
リース料	149,040	0	149,040	59,980	89,060	
手数料	3,500	0	3,500	7,340	3,840	
地域協力費	10,000	0	10,000	27,500	17,500	
事業費	2,000,000	0	2,000,000	967,747	1,032,253	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	2,000,000	0	2,000,000	967,747	1,032,253	コロナ禍での実施回数抑制
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	890,480	0	890,480	1,082,193	191,713	
光熱水費	56,000	0	56,000	55,339	661	
電気料金	56,000	0	56,000	55,339	661	
ガス料金	0	0	0	0	0	
水道料金	0	0	0	0	0	
清掃費	0	0	0	0	0	
修繕費	792,000	0	792,000	885,918	93,918	
機械警備費	0	0	0	0	0	
設備保全費	42,480	0	42,480	140,936	98,456	
空調衛生設備保守	7,480	0	7,480	7,480	0	
消防設備保守	0	0	0	0	0	
電気設備保守	0	0	0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	35,000	0	35,000	133,456	98,456	EV、自動扉、植栽、巡視点検等
共益費	0	0	0	0	0	
公租公課	1,834,300	0	1,834,300	2,192,363	358,063	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	1,834,300	0	1,834,300	2,192,363	358,063	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他()	0	0	0	0	0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	480,000	0	480,000	360,000	120,000	
本部分	240,000	0	240,000	240,000	0	
当該施設分	240,000	0	240,000	120,000	120,000	同上
二一ズ対応費	1,443,000	0	1,443,000	2,220,538	777,538	
支出合計	30,644,040	0	30,644,040	30,617,711	26,329	
差引	0	0	0	41,153	41,153	

令和3年度 ニーズ対応費使途一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
1	ロビーショーケース樹脂板購入(菅野建設(株))	66,000	
2	体育室ベンチ購入(ハシモトヤ運動具店)	117,716	
3	体育室排煙窓網戸清掃((有)オージーエム)	69,300	
4	和室カーテン購入((有)成岡)	41,140	
5	音楽室鍵修繕((有)西沢金物店)	6,600	
6	コロナ対策費(4月分)	36,869	
7	消耗品(4月分)	31,539	
8	コロナ対策費(5月分)	17,066	
9	消耗品(5月分)	35,641	
10	じょきんくんjv-01EW購入(株有隣堂)	407,000	
11	料理室ダクト清掃(株ギブ・クリーン)	74,800	
12	コロナ対策費(6月分)	7,514	
13	消耗品(6月分)	72,485	
14	AEDパッド(フタ電子(株))	22,000	
15	AIサーマル体温測定カメラ (アメックス(株))	96,800	
16	消耗品(7月分)	27,574	
17	マイクロマスク(フタ電子(株))	4,400	
18	消耗品(8月分)	39,718	
19	料理室サンダル購入(ASKUL)	14,656	
20	修繕費:ロビー壁紙貼替	36,154	

(様式4)

No.	実施内容	金額(円)	備考
21	コロナ対策費(9月分)	11,271	
22	消耗品:蛍光管(株)パルックス	19,305	
23	消耗品(9月分)	25,421	
24	2階共有スペーススタイルカーペット貼替工事 (株)テーブルワン	560,587	
25	ピアノ調律(ヤマハピアノサービス株)	22,000	
26	コロナ対策費(10月分)	30,703	
27	消耗品(10月分)	68,886	
28	消耗品(11月分)	27,626	
29	日立スティック掃除機購入	27,800	
30	利用申込書印刷代(清和印刷株)	56,100	
31	消耗品(12月分)	21,750	
32	印刷機インク、マスター	20,900	
33	消耗品(1月分)	13,746	
34	コロナ対策費(2月度)	31,827	
35	消耗品(2月度)	37,168	
36	衛生用品、印刷機消耗品、センター便り印刷 他	20,476	
	合計	2,220,538	

令和3年度 自主事業報告書

項番	募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)	材料費
					募集人数 (人)	延参加人数 (人)	委託料支出 総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収 の有・無	参加費用 (円)	1回1講 師あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)		
1	親子	子育て相談	4.5.6月 毎週木曜日※7月よりコロナワクチン接種会場の為→中本牧コミュニティハウスへ	9		171	0		0	無	0	0	0	子育て支援者による子育て相談。幼児対象の事業ゆえ慎重な感染防止対策を行ったうえで再絵本の読み聞かせや手遊び・わらべ歌等。幼児対象の事業ゆえ慎重な感染防止対策を行った「こどもの日」に因んだ絵本や紙芝居。工作をしたり歌を楽しんだりのひと時を提供。	
2	親子	こぐまの部屋	4.5.6月・10.11.12月・1.2.3月第3水曜日	9	12	94	19,842		19,842	無	0	6,614	19,842		
3	どなたでも	本もく座のおはなし会	5月	1	20	26	2,829		2,829	無	0	2,205	2,205		624
4	どなたでも	おもちゃの病院	5月・11月 第4日曜日	2	10	45	6,614		6,614	無	0	3,307	6,614	「中区おもちゃのドクターネットワーク」の先生方による活動。自宅を過ごす時間が多くなった影響が修当日直接申込から事前申込・時短、定員縮小・ハミングで呼吸を抑え喉を鍛える。モデルを楽しみ自粛期間も長期になり出歩機会が減り、体力が落ちた年配の方向けの筋力トレーニング。	
5	どなたでも	ヴォイストレーニング	4.5.6月・10.11.12月・1.2月第2.4金・第3木	16	20	223	64,868	111,500	176,368	有	500	11,023	176,368	通常であれば「楽膳料理教室」を行います。コロナ禍対応で座学のみ。日々の献立作りを生かせる華膳の効能を学びます。ストレッチで身体を伸ばしリズムに乗って楽しく元気に身体を動かします。	
6	一般	失禁予防のための筋力トレーニング	4.5.6月 月2回日曜日	4	5	20	0	10,000	10,000	有	2,000	0	0		10,000
7	一般	免疫力を高める春の養生	4月	1	8	8	2,756	4,000	6,756	有	500	5,512	5,512		1,244
8	一般	元気ダンス	4.5.6月 月2回水曜日	4	8	28	0	14,000	14,000	有	500	0	0		14,000
9	一般	平子詠子氏と歩くガーデンネックレス&本牧山頂公園	4.5月	2	15	30	7,000	18,000	25,000	有	1,200	25,000	25,000	ガーデンネックレス横浜2021応援企画。都市花壇と自然を生かした公園をガーデンのガイドで歩きま	
10	親子	巨大鯉のぼりに食べられちゃった	4月	1	40	46	9,816	23,000	32,816	有	500	11,023	22,046	造形教室の講師を招き、ロイスベースを使い、皆で遊ぶ楽しさを季節の「鯉のぼり」で体験。	10,770
11	親子	みどりアップ：蝶の不思議を知ろうプロジェクト	4.5.9月	2	10	17	-1,296	17,000	15,704	有	1,000	0	0	本牧山頂公園・公園愛護会共催事業。山頂公園あそびの広場に「旅する蝶アサギマダラを呼ぼう」を	15,704
12	一般	ぶらりHONMOKUスタンプラリー	4.5.6月	1	500	500	10,000		10,000	無	0	0	0	大島中学校コミュニティハウス・本牧原地域ケアプラザ近隣施設が企画。外出がままならない今だか	10,000
13	一般	水彩画で薔薇を描く	4.5.6月	4	8	32	2,586	21,000	23,586	有	3,000	5,512	22,046	ガーデンネックレス横浜2021応援企画。初心者でも魅力ある絵に仕上げるコツ等を学びました。	1,540
14	一般	みどりアップ：森林ヨガ	5月・10月	3	15	32	13,764	16,000	29,764	有	500	8819・3307	29,764	本牧山頂公園との共催事業。木々に囲まれた青空の下、気持ちよく身体を動かします。	
15	一般	スマホで映える薔薇を撮る	5.6月	2	7	14	7,558	10,500	18,058	有	1,500	11,023	11,023	ガーデンネックレス横浜2021応援企画。薔薇を写真加工アプリを使って何時もと違った映える写真	7,035
16	一般	ゆったりヨガ	5.6.7月	5	6	30	3,558	24,000	27,558	有	4,000	5,512	27,558	和室でゆったりと、身体を動かすことが苦手な方も年配の方も気軽に身体を動かすきっかけ作	
17	一般	みどりアップ：本牧VI 大人の遠足 大岡川源流を訪ねて	5月	1	20	20	30,534	4,000	34,534	有	200	20,000	20,000	八聖殿郷土資料館・大島中学校コミュニティハウス・本牧中学校コミュニティハウス共催事業。横浜市民の	14,534
19	一般	味噌作り	6月	2	12	24	-2,000	72,000	70,000	有	3,000	10,000	10,000	例年3月に行う事業を夏に実施。横浜市内の麹屋協力のもと麹を生かした味噌作りを安心・恒例の焼き芋焼けたに今年は	60,000
20	どなたでも	みどりアップ：焼き芋焼けた&森で遊ぼう	11月	1	50	58	15,588	29,000	44,588	有	500	5,512	5,512	密を避ける企画として「森で遊ぼう」間伐材を使った輪投げなどで	39,076
21	一般	みどりアップ：みどりの寄せ植え	6月	1	20	24	24,000	24,000	48,000	有	1,000	0	0	身近に緑を感じてもらおう事業。市民が森に親しむきっかけ作りの一環。	48,000

(様式5)

項番	募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)	材料費
					募集人数 (人)	延参加人数 (人)	委託料支出 総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収 の有・無	参加費用 (円)	1回1講 師あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)		
22	一般	免疫力を高める夏の養生	6月	1	10	11	1,042	5,500	6,542	有	500	5,512	5,512	通常であれば「薬膳料理教室」を行います。コロナ禍対応で座学のみ。日々の献立作りを生かせ本牧神社の祭礼を地域でバックアップ。中図書館・オリブ工房の協力も得て祭の夜に光を添えまし恒例の七夕飾り。個々の願いごとを短冊に託して。七夕後は本牧神社にお焚き上げを依頼。ワクチン接種会場の為、子育て相談会場も移り、これを機会に本牧中学校コミュニティハウスの協力を得て、	1,030
23	どなたでも	本牧ライトアッププロジェクト	7.8月	1			6,118		6,118	無	0	0	0	季節のイベントを賑やかに飾り付けました。	6,118
24	どなたでも	短冊に願いを込めて	6月～7月	1		250	0		0	無	0	0	0	10.11月に実施予定のブックフェスタの参加費。	
25	親子	ちよつと早い親子の七夕おはなし会	7月	1	20	20	5,409		5,409	無	0	4,409	4,409	読み聞かせグループ「本もく座」との共催事業。読み聞かせの為に「ヴォイストレーニング」やより魅力的「本もく座」による世界のクリスマス絵本や手遊び・紙芝居等で紹介。サンタさんが世界を巡りまし「本もく座」と子育て支援者とのコラボ企画。絵本の読み聞かせのみならず子どもでも簡単に楽し横浜市民の森を訪ねる大人の遠足第2弾。舞岡公園から舞岡ふるさと村で秋の収穫風景を訪季節の変わり目を元気に過ごす秘訣を薬膳茶を頂きながら学びました。	1,000
26	どなたでも	ハロウィン装飾	10月	1			1,080		1,080	無	0	0	0	ハステルの扱い方や綺麗に仕上げるコツを体験。ステンシル・フリーハンド2種類の技法でポストカードに蓄三溪園の冬景色を水彩画で描きます。スケッチは写真を下書きに彩色をメインに体験。	1,080
27	どなたでも	なか区ブックフェスタ2021	10月～11月	1			4,000		4,000	無	0	0	0	例年クリスマス時期に体育室で実施をしていた本牧市民吹奏楽団のコンサート(昨年は中止)同じく当ちよつと高度な技法で薔薇のハッチワークに挑戦。細かな作業はお家時間を有効に使って…皆さ花屋さんの店先が地区センターへ色とりどりの花々で皆さんワクワク。	4,000
28	どなたでも	なか区ブックフェスタ2021:読み聞かせ養成講座	10月	2	10	20	1,024	10,000	11,024	有	1,000	5,512	11,024	室内お正月飾りを作りました。ホリームのあるアレンジで皆さん大満足。暮れの慌ただしさを一時忘れ和室で呼吸を意識して瞑想します。	
29	どなたでも	なか区ブックフェスタ2021:絵本で巡る世界のクリスマス	11月～12月	5	15	82	0		0	無	0	0	0	大鳥中学校コミュニティハウス・本牧原地域ケアプラザとの共催事業。今年度は「横浜市花・薔薇」をテーマに本牧原地域ケアプラザとの共催事業。限られた水・燃料でストック食材を栄養だけでなく美味しく！を感染防止のために中止中の料理教室に替り持帰り頂くお菓子づくり(チョコレートケーキ)を実施し季節分に困った絵本や紙芝居の読み聞かせ・歌。本もく座のおはなし会の後は親子で簡単工作	
30	親子	お月さまおはなし会	10月	1	16	16	1,178	4,000	5,178	有	500	2,205	4,410		768
31	一般	みどりアップ:本牧VI大人の遠足 横浜の里山を訪ねる	10月	1	20	19	5,828	3,800	9,628	有	200	0	0		9,628
32	一般	免疫力を高める秋から冬の養生	11月	1	12	13	695	6,500	7,195	有	500	5,512	5,512		1,683
33	一般	体験ハステル 薔薇を描いてみましょう	11月	2	10	22	6,232	16,500	22,732	有	1,500	11,023・6,614	17,637		5,095
34	一般	水彩画で冬の風景を描く	11月～1月	3	8	16	1,587	16,000	17,587	有	2,000	5,512	16,536		1,051
35	どなたでも	ウインターコンサート動画配信	12月～	1		1418	1,644		1,644	無	0	0	0		1,644
36	一般	薔薇のパッチワークステントグラスキル	11月.12月	3	8	21	11,635	21,000	32,635	有	3,000	5,512	16,535		16,100
37	一般	年末年始を彩る華やか寄せ植え	12月	1	20	21	500	52,500	53,000	有	2,500	0	0		53,000
38	一般	年始を彩る華やかアレンジ	12月	1	10	13	3,662	25,800	29,462	有	2000・1800	5,512	5,512		23,950
39	一般	本牧日曜坐禅会	12月	1	10	12	-488	6,000	5,512	有	500	5,512	5,512		
40	どなたでも	3館合同作品展	1.2月	22		250	10,089	0	10,089	無	0	0	0		10,089
41	一般	防災食から始める男の料理	1月	1	16	11	2,598	11,000	13,598	有	1,000	5,512	5,512		8,086
42	一般	みゆき先生の幸せスイーツ	1月	1	12	12	2,129	12,000	14,129	有	1,000	8,819	8,819		5,310
43	親子	親子の節分おはなし会&工作	1月	1	20	26	450	5,500	5,950	有	500	2,205	4,410		1,540

(様式5)

項番	募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)	材料費
					募集人数 (人)	延参加人数 (人)	委託料支出 総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収 の有・無	参加費用 (円)	1回1講 師あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)		
44	一般	なか区街の先生オープン講座 シニアのためのスマホ入門	1月	1	10	12	-3,600	3,600	0	有	300			なか区民活動センター共催事業。街の先生紹介講座。要望の多いスマホの使用方法について	
45	一般	シニアのためのスマホ入門	2月	1	8	8	3,112	2,400	5,512	有	300	5,512	5,512	上記オープン講座申込者が多く、急遽追加受付。同内容で実施。	
46	一般	シニアのためのスマホ入門 おさらい会	2月	1	8	8	2,177	4,000	6,177	有	500	5,512	5,512	1.2月スマホ講座受講者を対象におさらい(復習)会を実施。	665
47	一般	古布で作る私の小さなおひな様	2月	1	10	10	3,512	12,000	15,512	有	1,200	5,512	5,512	着物生地を使用したおひな様作り。アンケートでも要望の多い手芸で季節を感じる物作りを実施。	10,000
48	一般	ペン習字	2.3月	2	10	11	223	13,200	13,423	有	1,200	5,512	11,023	字の書き方の基本を学び、癖をなおして整った字を書く。落ち着いて字を書く習慣を持ちましょ	2,400
49	一般	免疫力を高める早春の養生	3月	1	12	7	3,572	4,200	7,772	有	600	5,512	5,512	季節の変わり目を元気に過ごす秘訣を薬膳茶を頂きながら学びました。	2,260
50	どなたでも	おひなさまおはなし会	3月	1	20	22	2,205		2,205	無		2,205	2,205	おひなさまに因んだおはなし会。和室でゆったり絵本や紙芝居、手遊びをして過ごします。	
51	一般	桜メッセージ	3月～4月	14		135	880		880	無				中図書館横のおかめ桜の咲き始めに併せ、桜花びら型のメッセージカードに記入して頂きます。	880
52	一般	知っているようで知らない中華街の話	3月	1	10	11	-500	5,500	5,000	有	500			変わりゆく街。その中でも変わらない街の様子を膨大な資料を基にお話しいただきます。	5,000
53	一般	ガーデンネックレス横浜2022	3月	1	15	10	0	5,000	5,000	有	500	5,000	5,000	3月26日からスタートしたガーデンネックレス横浜2022 新港中央広場から日本大通りを眺め山下公園ま	
54	どなたでも	みんなでダンス	3月	1	20	17	-591	8,500	7,909	有	500	5,512	5,512	春です本牧地区センター体育室で身体を動かそう。リズムののってLet' go♪のタイトルでストレッチ・ゲーム・ダンスの子どもから大人対象のプログラムと成人対象の体験ズンパを実施。	2,397
55	一般	体験ズンパ	3月	1	20	17	-1,886	8,500	6,614	有	500	6,614	6,614	対象のプログラムと成人対象の体験ズンパを実施。	
56	一般	初心者フラダンス	3月～	1	8	5	-3,000	3,000	0	有	600	5,512		コロナ禍でメンバーが少なくなったサークルの支援を兼ねて初心者向けのフラダンスを実施。サークルメン	
		ちらし用カラーコピー用紙					7,811		7,811						7,811
		令和3年度受託事業契約額(中区から受領)					-110,000	110,000	0					横浜みどりアップ計画 市民が森に関わるきっかけ作り	
							0		0						
		傷害保険					5,403		5,403					源泉徴収分	5,403
合計				151		3,968	193,747	774,000	967,747				547,232		420,515

令和3年度 維持管理・保守点検 実施状況

No.	実施年月日	実施内容	業者名	点検結果等	対応状況
		図書館が管理主体のため発生せず			

令和3年度 委託内容一覧

No.	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
		図書館が管理主体のため発生せず		

令和3年度 修繕一覧

No.	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額 (円)	業 者 名
1	R3.4.19	2階共有部、1階体育室前廊下照明器具のLED化交換工事	319,000	(株)ビー・フオレスト
2	R3.5.6	冷却塔給水管修繕	39,776	(株)ハマ・メンテ
3	R3.7.1	体育室コンセント修理	8,800	(株)村松電気商会
4	R3.8.12	料理室蛇口交換	3,168	コーナンセンター北にて購入
5	R3.10.12	和室畳裏返し	145,200	海老名畳店
8	R3.11.22	Wi-Fi LAN回線延長工事	154,660	(株)松電社
6	R4.12.13	音楽室スピーカー再取付工事	27,280	(株)松電社
7	R4.12.14	料理室フラインド交換工事	188,034	(有)成岡
9				
10				
11				
		合 計	885,918	

令和3年度 備品一覧

No.	品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減
				数量	年月日	数量	年月日	
1	じょきんくん	juv-01EW	407,000	1	2021/6/30			1
2	空気清浄機	AirdogX5s	79,900	1	2021/9/30			1
			購入	79,900				
			廃棄	0				

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

令和3年度 苦情対応状況報告

No.	年月日		内 容	対 応 結 果
1	令和3年10月30日		1階工芸室でのお囃子の音(笛、太鼓)がうるさいと横浜市にE-Mailにてクレームが入った。毎週土曜日午前中にご利用頂いている団体。	演奏時は窓を閉めて頂く様依頼。翌週は2階音楽室での吹奏楽演奏時に窓が開いていたとの同じ方から指摘が入る。お部屋に「演奏時は窓を閉めてください。」と記載した貼り紙を掲示。お部屋ご利用時にお渡しする注意書きシートにも同様の記載を追記。
2	令和3年12月24日		和室ご利用者より、使用終了後のスタッフによるチェックの仕方に対しクレームがあった。	初めてご利用頂く方にもわかりやすい説明をするための説明書(シート)を準備。スタッフにも全員ミーティングでご利用者への丁寧な対応を心掛ける様説明を実施。
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				

令和3年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	6月	貸出し品消毒のために紫外線により消毒する「じょきんくん」を購入。	ワクチン接種会場が終了したら卓球ラケット等の貸出し品の使用をを許可する。
2	6月	CO2センサーの導入。	換気の日安に使用するため、CO2センサーを購入。1階ロビーと事務室に設置。(事務室には窓がないため)
3	9月	壁紙劣化のため、貼り換え。	共有スペースの1階ロビー、2階娛樂コーナーの壁紙をプロに依頼せず、スタッフが貼り換えを実施した。
4	10月	2階 カーペット交換	一昨年の台風で一部浸水しており、全体的に劣化も激しいため交換。壁紙と色調を合わせ、雰囲気もリフレッシュした。
5	12月	料理室ブラインド劣化のため交換	汚れもひどく、折れている箇所が数か所あったため新品に交換。「明るくなった。」と喜ばれています。
6	3月	音楽室 床板貼り換え	2019年9月の台風により浸水被害を受けていた音楽室の床板を全面貼り換え(中区の費用)
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

令和3年度 職員研修実施報告

	実施時期	内 容	備 考
1	令和3年4月19日	各お部屋の備品/装置などの操作実習	講師:大橋(スタッフ)
2	—	感染防止のため中止	
3	令和3年6月21日	個人情報研修	講師:金子雅一 清光社 総務部長 内容:研修
4	令和3年7月12日	ワクチン接種期間中の対応について	講師:館長
5	—	横浜市長選挙のため中止	
6	—	緊急事態宣言のため中止	
7	令和3年10月11日	再開に向けて、各お部屋の備品点検および使用方法確認会	講師:ベテランスタッフ 内容:研修
8	令和3年11月15日	備品棚卸し	講師:山口副館長 内容:研修
9	令和3年12月20日	外部講師による接遇研修	講師:斎藤史桜さん(外部講師) 内容:研修
10	令和4年1月11日	安全衛生研修	講師:青木部長 (清光社 営業企画推進部) 内容:研修
11	—	まん延防止等重点措置期間中のため中止	
12	令和4年3月22日	本牧和田消防出張所長による消防訓練 通報シミュレーション、避難訓練、 消火器操作実習	講師:本牧和田出張所長 内容:研修

令和3年度 利用者アンケート集計経過

回収期間：令和4年1月16日～2月15日

収集方法：アンケートボックスを受付けカウンターに設置

ランダムにお部屋利用者やロビー利用者に依頼

回収数：133件（前回 101件）

アンケート項目

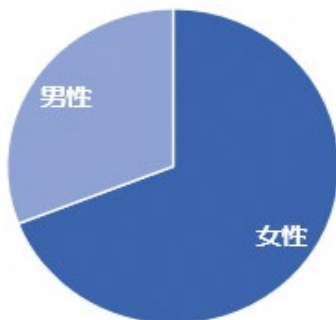
ご年齢	館内の清潔さについて
お住まい	スタッフの対応について
交通手段	スタッフの言葉遣いについて
ご利用頻度	施設・設備の使いやすさについて
利用目的	当施設を選んだ理由について
どのお部屋	ホームページについて



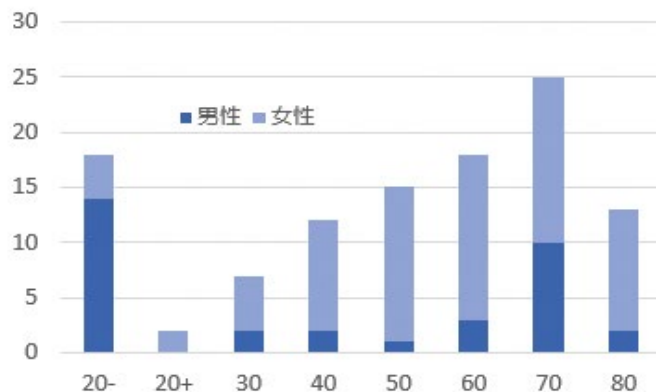
アンケート回答者構成

回答期間：2020.1.5 - 2.29

回答数：110名

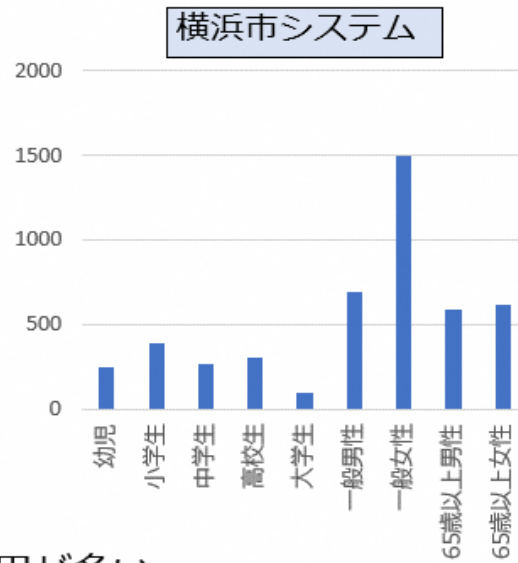
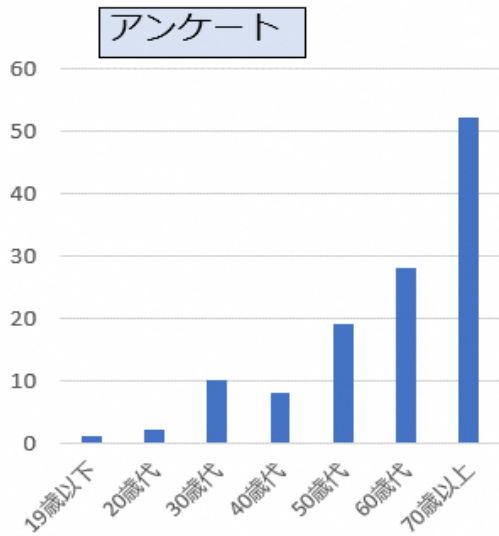


女性が69%を占める。



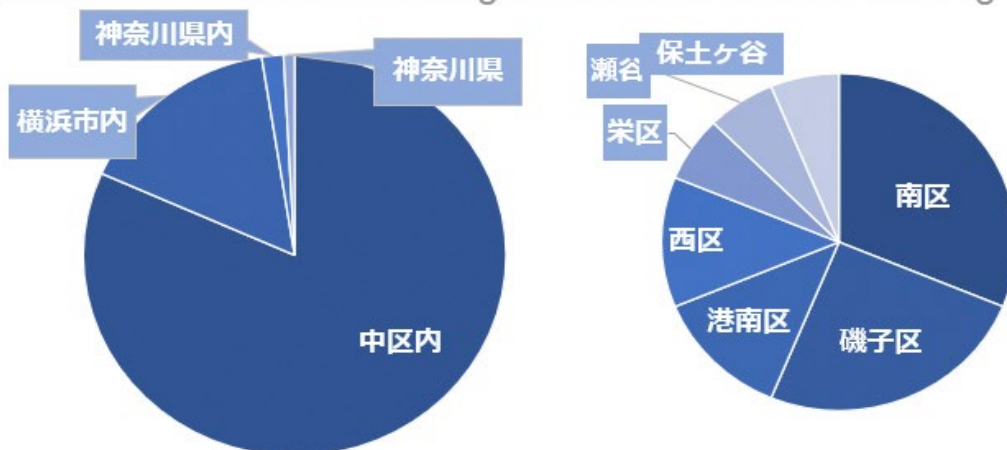
20歳以下は男性の比率が高いが、それ以外は女性の比率が高い。
60歳を超えると男性の比率が少し上がる。

年代別ご利用状況



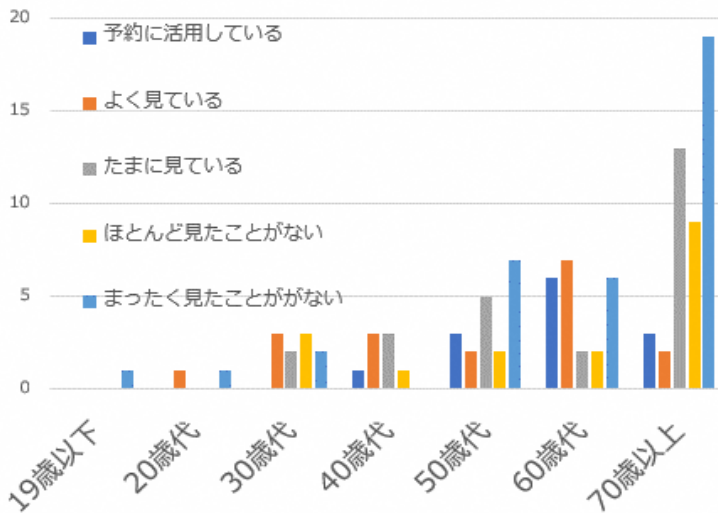
60代以上の方のご利用が多い

お住まいの地域



8割以上が中区にお住まい。近隣の区では南区磯子区が多い。

年代別ホームページ利用状況



60歳台で活用している方の比率は半分程度であるが、ご利用の多い70歳以上になると「まったく見たことがない。」と「ほとんど見たことがない。」が6割を占める。

考察

地理的要因もあり、中区近隣の方々の利用比率が高い。バス・徒歩のみの方が60%を占める。ホームページの活用に関しては、利用者の43%を占める70歳以上の方々のご利用率が低い。

このご年代の方は、ホームページを活用頂く比率も低い。全体でみても、44%の方々がホームページを「全く見たことがない」か「ほとんど見たことがない」と回答している。今後のひとつの課題であると認識しています。

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己評価
利用者サービス	(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映			
	■利用者ニーズの把握方法(P.12)			
	●ご意見箱・横浜市民の声/随時	ホームページからご意見、要望を受け付ける	継続	B
	●アンケート 利用団体/随時 利用者/年1回	利用者アンケート 2022年1月に実施	2022年1月実施済	B
	●会合への参加(自治会等)/年2回	本牧根岸の会、学校・家庭地域連携会等	継続	B
	●中区他施設との情報共有	常に情報共有できる環境を作る	継続	B
	■苦情対応体制の構築と苦情対応(P.12)			
	●苦情対応マニュアルの更新/年1回	事象発生都度更新	継続	B
	●苦情等のデータ化/随時	苦情等は職員/スタッフ共有し対応検討する	継続(スタッフ研修会で情報共有)	B
	業務運営	オ 利用者サービス向上の取組(P.12)		
■全職員の資質向上による利用者対応				
●業務マニュアルの更新/年1回		変更の都度改定を実施	継続	B
■施設の魅力向上・利便性向上の取組み				
●お湯ポットの設置		中小会議室、和室、工芸室に常備 コロナ感染防止のため撤去(R2より継続)	コロナの問題が解消されたら復活させる	C
●空気清浄器の設置/プレイルーム		ロビー、スタッフカウンター、事務所に設置	継続	B
●不用品交換の掲示板設置		裏口に掲示板	継続	B
●チェス・UNO・知恵の輪、等の無料貸出し		「じよきんくん」導入で貸し出し再開(R3.10月) 受け付けに常備	継続	A
●健康やボランティアに関する情報を整備		定期的にPR 館内に掲示	継続	B
●障がい者によるパンの販売 (オリブ工房からの出張販売)		就労支援「パン屋のオヤジ」のコッペパン販売	コロナ感染防止のため中止	C
●血圧測定器・体重計の設置→常備		受け付けに常備	継続	B
■快適な利用環境の提供				
●巡回清掃/日3回、6S活動の徹底		巡回清掃/日4回、6S活動	継続	B
●塩素系溶液による清掃/随時 (主に茶器、什器備品)		随時清掃	継続(アルコール消毒液と洗剤を併用)	B
●老眼鏡の設置		受け付けに常備	継続	B
●受付に耳マーク・筆談機の設置		受け付けに常備	継続	B
■無料Wi-Fiスポットの設置				
●設備更新による接続環境の改善/対象年齢の見直し		2020年4月にNTTに委託しサービス拡充。 中区要請を踏まえ2022年12月に増設し、利用者層の利便性を改善した	継続	A
(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制				
■管理運営体制				
●館長/1名		現状体制を維持	継続	B
●副館長/2名		現状体制を維持	継続	B
●コミュニティスタッフ/12名		現状体制を維持	継続(令和4年4月からは緊急雇用で2名増員)	B
●クリーンスタッフ/2名		現状体制を維持	継続	B
■情報共有と業務品質確保に向けた会議(P.6)				
●朝礼/毎日		1日3回/毎日情報共有	継続	B
●安全衛生推進会議/月1回		休館日研修時に実施	継続	B
●運営会議/月1回 (館長・副館長、本社統括担当者等)		月1回の運営会議継続	継続	B
●館長連絡会議/年4回 (清光社主管 地区センター館長会議)		コロナ感染防止のため面談会議は中止 リモートで各地区情報共有、苦情等対策実施	継続	B
●地区センター委員会/年2回 初回は30周年記念の利用者合同会議を企画		令和3年6月と令和4年2月に開催	継続(令和4年2月はコロナのため中止)	B
●利用者会議/年2回		令和3年6月と令和4年2月に開催	継続(令和4年2月はコロナのため中止)	B
ウ 緊急時の体制と対応計画(P.9)				
■施設設備の故障、事故、犯罪等を予防する具体的な計画や体制				
●危険源改善箇所申告書の更新/毎月		消防署、警察と危険源改善の訓練、研修を行う	継続	B
●危機管理マニュアルの更新/年1回		危険管理マニュアルの見直し	継続	B
■防災計画を踏まえた防災時対応や防災への取組み				
●防災訓練の実施/年2回		消防署に協力要請(令和3年3月を予定)	継続(令和4年3月に実施)	B
●AED講習の受講/全職員		定期的実施	継続	B
富士山火山活動時の活動用具の準備		(指定管理者事業計画から)提案	火山灰除去作業の必要用具を常備する	C
(4)ア 設置理念を実現する運営内容(P.10)				
■目標数値の設定				
●利用者数/年 81,282人	65,348人(コロナ禍により利用者減少)	コロナ影響による見直し予定	C	
●稼働率/56%	51.1%(コロナ禍により稼働率減少)	コロナ影響による見直し予定	C	
●指定管理者有責事項/0件	継続	継続	B	
■品質確保のセルフモニタリングの実施				
●館長/月1回	月1回	継続	B	
●統括担当者/年1回	年1回 3月実施予定	継続	B	
イ 利用促進策(P.10)				

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己評価
	■多様な広報活動・利用促進活動の実施			
	●広報よこはま中区版/毎月	毎月実施	継続	B
	●地区センターだより/四半期ごと	コロナによる閉館期間があり、年2回発行	コロナによる発行回数を見直し	C
	●ホームページ/随時	随時改定	継続	B
	●ポータルサイト/随時	随時改定	継続	A
	●テレビ神奈川・神奈川新聞、タウンニュース等/随時	随時	継続	B
	●ポスティング/随時	随時	継続	B
	●施設利用説明会/随時	利用者会議等でご案内する。	継続	B
	■新規サークル設立支援			
	●新規サークル設立	コロナ禍で、活動停滞により設立できなかった	継続	B
	■読書活動推進の取組み			
	●読書フェスティバルへの参加	都度参加	継続	B
	●中図書館との連携	随時	継続	B
	●市民読書の日に読み聞かせイベント、夜の読書会(成人対象)を実施	随時	継続	B
	■日常運営の創意工夫による利用促進の取組み			
	●期間限定で予約のないロビー(1F,2F)を学習スペースとして開放/随時	快適な環境で(1F,2F)学習・多目的スペースとして開放	継続(2階娯楽コーナーではスタンドの貸し出し)	B
	●季節に合わせた館内装飾(正月、七夕、クリスマス等)	随時実施	継続	B
	●活動条件により利用優先回数を拡大	平等に予約できる体制を作る	継続	B
	●作品展・活動発表(地区センターフェスタ以外)の拡充	随時	継続	B
	ウ 利用料金の設定について			
	■利用料金設定について			
	●当日の1時間単価貸し	対応中	継続	B
	■利用促進につながる割引等の実施			
	●スタンプカード割引の導入(和室、料理室)	未実施	対象となる部屋を決めポイントカードを導入	C
	学割(高校生・大学生学生証の提示10%割引)	検討中	指定管理者事業計画から	C
	夜間割引(夜間の稼働率向上の為(10%))	検討中	指定管理者事業計画から	C
	●新規サークル優先予約	随時	継続	B
	住民票等区役所で発行する各種証明書郵送セット	提案	未実施	C
	印紙、切手の用意	提案	未実施	C
	キ 本市重要施策に対する取組(P.13)			
	■情報公開			
	●事業計画書/年1回	年1回	継続	B
	●事業報告書/年1回	年1回	継続	B
	上記をホームページで公開	年1回	継続	B
	■環境への配慮			
	●緑のカーテンの設置/夏季年1回	年1回	継続	B
	●うちわの設置/夏季年1回	年1回	継続	B
	■市内中小企業優先発注/随時			
	●市内中小企業優先発注/随時	随時	継続	B
	■地元中学校の職業体験受入/年1回			
	●地元中学校の職業体験受入/年1回(個別に対象校にアプローチ)	年1回 令和2年1月23日実施	コロナ感染防止のため中止	C
	■食育・地産地消の取組み			
	●地元食材を活用した料理教室の実施	随時	コロナ感染防止のため中止	C
	(5) 自主事業計画			
	■インフォメーションボードの設置(P.14)			
	●ボランティア・サークル団体等の紹介/年1回	年1回	継続	B
	■本牧地区センターまつりを秋または春に実施。年1回(P.14)			
	●本牧地区センターまつりを実施(開設30周年として、図書館、オリブ工房連携)	イベント開催	コロナ感染防止のため中止	C
	■アウトリーチ活動/年1回			
	●山頂公園、本もく座との連携	随時	継続	B
	■自主事業計画			
	●年56回(自主事業計画参照)	随時	継続	B
	(6) 施設の維持管理計画			
	■維持管理年間作業計画の策定(P.15)			
	中図書館の計画に協力	随時	継続	B
	■貸出備品の保守点検業務(P.15)			
	●備品管理簿の照合/年1回	全員で棚卸実施	継続(令和3年11月実施)	B
教育	事業計画書 (3)イ 個人情報保護等の体制と研修計画			
	■個人情報保護責任者の設置(P.8)			

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己評価
	●館長を個人情報保護責任者として任命	任命	継続	B
	■個人情報保護マニュアルの整備と遵守			
	●個人情報保護マニュアルの更新/年1回	年1回	継続	B
	●理解度チェックテストの実施/年1回	年1回	継続	B
	●機密保持誓約書の取り交わし/入社時	年1回	継続	B
	■個人情報漏洩対策			
	●個人情報漏洩賠償保険の加入/年1回	年1回	継続(令和3年6月実施)	B
	■セルフモニタリング・監査の実施			
	●統括責任者/年1回	年1回	コロナのため中止	B
	■研修体制・具体的な計画(P.8)			
	●指定管理者知識研修/年1回	積極的に参加	継続	B
	●人権研修/年1回	令和4年2月21日予定	継続(2月研修はコロナで中止となり4/18実施予定)	B
	●接遇向上研修/年1回	令和3年12月20日実施	継続	B
	●個人情報保護研修/年1回	令和3年6月21日実施	継続	B
	●コンプライアンス研修/年1回	令和4年1月11日実施	継続	B
	●サービス介助研修/年1回	未実施 コロナ影響により活動中止	継続	C
	●障がい者対応研修/年1回 (オリブ工房との連携)	未実施 コロナ影響により活動中止	継続	C
	●防災訓練・避難訓練・事故対応訓練/年2回	令和3年3月22日実施	継続	C
	●公共建築物管理者研修/年1回	年1回	継続	B
	●横浜市の事例発表会/年1回	年1回	未実施	C
	●安全衛生管理者会議/年4回	年1回	継続	B
	■資格取得支援			
	●サービス介助手/1名 (館長の資格取得を目指す)	未実施	検討中	C
	●横浜防災ライセンスリーダー (館長・副館長の資格取得を目指す)	ライセンス取得1名(令和3年10月)	継続	C
財務	事業計画 (7)ア 収入計画の考え方(P.16)			
	■収入計画の設定			
	●利用料金/4,114千円	利用料金/5,577千円 ワクチン接種会場時の費用があり増加	コロナ影響を考慮した計画数値の見直し	C
	●自主事業収入/1,600千円	自主事業収入/664千円 新型コロナウイルスの影響で減収	コロナ影響を考慮した計画数値の見直し	C
	●雑入/958千円	雑収入/667千円(2月度まで) 新型コロナウイルスの影響で減収	コロナ影響を考慮した計画数値の見直し	C
	イ 増収策について(P.16)			
	■雑入の増収策			
	●文房具の販売	ご希望がないため廃止	需要を確認し別のサービスを検討	B
	●ケータイ充電サービス	受け付けにて実施	継続	B
	●バナー広告/2件	HP上で実施	継続	B
	ウ 支出計画(P.17)			
	■支出計画管理体制の構築			
	●原価管理分析と改善徹底/月1回	月1回	継続	B
	■自主事業での工夫			
	●魅力ある講座設定と参加料の設定	随時	継続	B
	■収入利益の還元			
	●社会福祉協議会等への寄付/10万円	随時	継続	B
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)	■地域まつり、イベント等への参加			
	●インターネット予約の導入	現状の予約方法に利用者は満足されており、変更することに理解を得られていない。	今後の課題として継続検討	C
	■地域まつり、イベント等への参加			
	地域活動・イベントへの参加 (さくら祭り、かぼちゃ祭り、お馬流し他)	コロナ影響で中止されたイベントもあり、感染予防を考慮し個別対応を行う	コロナ影響を考慮し個別対応を行う	B
利用者等の意見	■利用者の意見			
	●利用者からの意見・要望はできるだけ迅速に対応	随時	継続	B
	●利用者のご意見	1階工芸室でのお囃子の音(笛、太鼓)がうるさいと横浜市にE-Mailにてクレームが入った。毎週土曜日午前中にご利用頂いている団体。	演奏時は窓を閉めて頂く様依頼。翌週は2階音楽室での吹奏楽演奏時に窓が開いていたのと同じ方から指摘が入る。お部屋に「演奏時は窓を閉めてください。」と記載した貼り紙を掲示。お部屋ご利用時にお渡しする注意書きシートにも同様の記載を追記。	
		和室ご利用者より、使用終了後のスタッフによるチェックの仕方に対しクレームがあった。	初めてご利用頂く方にもわかりやすい説明をするための説明書(シート)を準備。スタッフにも全員ミーティングでご利用者への丁寧な対応を心掛ける様説明を実施。	

＜自己評価＞

A:計画、目標を上回って実施

B:計画、目標を保持して実施

C:計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載